



2020年12月29日
富国生命保険相互会社

プライベート・エクイティ・インパクトファンドへの投資について ～プライベートエクイティ投資を通じた社会、環境へのインパクト投資～

富国生命保険相互会社（社長 米山好映、以下「富国生命」）は、NBオルタナティブス・アドバイザーズLLC（以下「ニューバーガー・バーマン」）が運用するプライベート・エクイティ・インパクトファンド（以下「本ファンド」）へ10百万米ドル（日本円で10億円相当）の投資を行なうこととしましたのでお知らせいたします。

本ファンドは、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）が目指す社会の実現に向けて、持続可能な成長と雇用の促進、ヘルスケアの改善、男女平等への貢献、気候変動とエネルギー需要への対応、環境保護などに貢献する未公開企業を投資対象とし、経済的リターンと社会的リターンの両立を目指すインパクト投資ファンドとして、2018年に組成されました。投資対象となる企業は、投資テーマに沿って測定可能な評価指標を策定し、定期的かつ定量的な方法でインパクトの効果を測定します。

富国生命では、国連の責任投資原則（PRI）署名機関として収益性の確保のみならず持続可能な社会の実現に貢献すべくESG投融資の拡充に努めております。本ファンドへの投資は、当社としてこれまで債券等で取り組んできたESG投融資の手法をプライベート・エクイティ分野にも活用した最初の案件です。

今後ご契約者の利益を最優先とした資産運用を実践するとともに、生命保険業の公共性を踏まえ、資産運用を通じ社会的責任を果たしていくことに努めてまいります。

ファンド概要

名称	ニューバーガー・バーマン・プライベート・エクイティ・インパクトファンド
運用者	NBオルタナティブス・アドバイザーズLLC
投資対象	日本を除く先進国及び新興国の未公開企業が発行する株式及びそれらに投資するプライベートエクイティファンド
投資金額	10百万米ドル 10億円相当額 (1米ドル=104円にて計算)

■ニューバーガー・バーマンについて

ニューバーガー・バーマンは1939年に設立され、世界35都市に拠点を構え、約3,740億ドルの運用資産残高を有するプライベート経営のグローバルな独立系運用会社です。ESG投資戦略とガバナンスに対する全社横断的な取組みが評価され、国連が支持する責任投資原則（PRI）が実施する最新のアセスメント・レポート（評価報告書）において、最高スコアとなるA+の評価を獲得しています。（2020年9月末時点）

以上